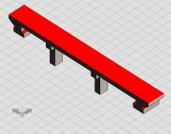
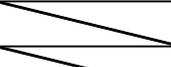


三次元地理空間の取得基準(1/4)

大分類	分類	コード	項目	図形区分	データ	取得基準	図式(取得例)	三次元属性タイプ	端点一致	取得に関する補足事項	
交通施設	道路	2101	道路線(街区線)	(緑線)	線	地図情報レベル500以下ではすべての道路、それ以外では幅員0.5m以上の道路の道路線を取得する。植樹帯が最も外側にある場合には、当該植樹帯を除いた道路の最も外側の線となる。		なし	○	道路勾配の変化地点は取得間隔を(0.5m程度)短くする。高架下や立立交差下の緑線は「実データなし」とする。幅員が0.5m未満で道路線の取得が困難な場合のみ中心線で取得してよい。	
		2103	歩道	(緑線)	線	幅員が0.5m未満の道路の道路線を取得する。地図情報レベル500以下ではコード2101で取得する。					
		2106	庭園路等	(緑線)	線	公園内の道路、工場敷地内の道路、墓地内の道路、陸上競技場の競争路、飛行場の滑走路等のような特定の地区内における道路で、地図情報レベル500で0.5m以上、地図情報レベル1000で1.0m以上の道路線を取得する。					
	道路施設	2203	道路橋(高架部)	(緑線)	面	鉄・コンクリート製の橋を対象として橋桁・高欄・橋脚部分を真形で取得する(図式に例示した赤い面)。高欄は外周を取得する。		タイプP1, タイプP2			下部工に関しても橋脚は梁部と柱部を取得して橋脚に含め、橋桁に関しては図形区分のない(緑線)に含める。トラス橋構造や吊り橋等の塔柱などは取得しない。
				21(高欄)	面						
				22(橋脚)	面						
				23(親柱)	面						
		2206	栈道橋	(緑線)	面	斜面を通過する道路で、橋桁の一侧が斜面に接し、反対側が橋脚になっている部分をいう。橋脚部分は真形で外周を取得する。					
				22(橋脚)	面						
		2211	横断歩道橋	(外周)	面	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された歩道橋をいう。コード2203と同様に取得するが、橋脚と親柱は対象外とする。					
		2213	歩道	(緑線)	線	道路線に歩道を有する部分は、歩道の幅員が0.6m以上のものを取得する。その端末は現況により閉塞する。					
		2214	石段	(緑線)	線	長さが概ね2m以上のものを取得する。幅員が0.5m以下のものは省略することができる。競技場等で屋根のない階段状の観覧席等もこれに準じる。					
				11(上端部)	線						
				12(下端部)	線						
		2219	道路のトンネル	(坑口)	線	道路の地下部への出入り口を対象とし、標準断面となる坑口部分の外周を取得する。					アンダーパスや橋梁下部の道路は対象としない。また、地下部となるトンネル内部は対象としない。
				(坑門)	面	坑口や斜面を支えるコンクリート構造体を取得する。					
		2226	分離帯		面	分離帯とは、道路の分離帯、ロータリーの中央島等をいい、その外周を取得する。					
	2227	駒止		面	道路上に設けられたコンクリート製のブロックの上端中央を繋げて取得する。			なし			
	2228	道路の雪覆い等	(外周)	面	スノーシェッド等の雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたもの。外周を取得する。						
	2231	側溝	U字溝無蓋	線	道路線に設けられたU字溝の上端の外周を取得する。下端もその外周で取得する。下端が見えない箇所は、標準的な深さを設定して配置する。					蓋付きの側溝の地下部や、L字溝は取得対象外とする。L字溝は道路線として取得する。	
	2232		U字溝有蓋	線							
2235	雨水桝		面	道路線に設けられた側溝に付随して設置された雨水等の集水桝の外周を取得する。							
2236	並木桝		面	植樹保護のコンクリート製の枠または桝の外周の上端を取得する。							
2255	距離標(km)		点	起点からのkm単位の追距離を示す標識をいう。中心位置を路面上で取得する。							
2256	距離標(m)		点	起点からの100m単位の追距離を示す標識をいう。中心位置を路面上で取得する。							
鉄道	2301	普通鉄道	(中心線)	線	軌条(レール)の上端の中央を取得する。		なし	○	鉄道用地内の敷道敷、切土、盛土などはTINで地形として別途取得する。		
			地下鉄地上部	(中心線)						線	
			路面鉄道	(中心線)						線	
	2304	モノレール	(緑線)	線	走行路面上の中央または側壁にある案内軌条に案内輪をあてて走行する交通機関を対象とする。上端の幅を取得する。						
	2305	特殊鉄道	(中心線)	線	鋼索鉄道、普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道及び採鉱(石)地と工場等を結ぶ専用軌道を対象とする。レールの中央を取得する。						
鉄道施設	2401	鉄道橋(高架部)	(緑線)	面	鉄道橋及び鉄道の高架部は、その緑線を取得する。橋脚も緑線を取得する。		タイプP1, タイプP2		下部工に関しても橋脚は梁部と柱部を取得して橋脚に含め、橋桁に関しては図形区分のない(緑線)に含める。		
			22(橋脚)	面							
2426	モノレール橋脚	(緑線)	面	モノレールの橋脚の外周を、始終点座標一致で取得する。							

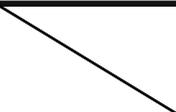
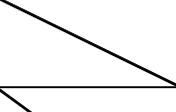
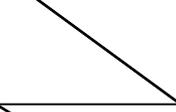
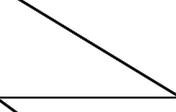
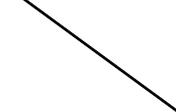
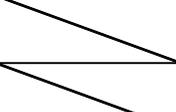
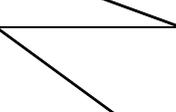
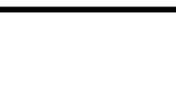
三次元地理空間の取得基準(2 / 4)

大分類	分類	コード	項目	図形区分	データ	取得基準	図式(取得例)	三次元属性タイプ	端点一致	取得に関する補足事項			
建物等	建物	3001	普通建物	(屋根)	面	普通建物とは、3階未満の建物及び3階以上の木造等で建築された建物をいう。始終点座標一致で屋根や屋上などを取得する(図式に例示した赤い面)。階段やポーチも同様に取得する。		タイプP1, タイプP2		屋根は建物単位でグループ化する。複合屋根や寄棟屋根や入母屋屋根などは分割して取得する。 切妻屋根の取得例 寄棟屋根の取得例 			
				34(階段)	面								
				35(ポーチ)	面								
		3002	堅ろう建物	(屋根)	面	鉄筋コンクリート等で建築された建物で、地上3階以上又は3階相当以上の高さのものやスタンドを備えた競技場なども含む。始終点座標一致で屋根や屋上などを取得する(図式に例示した赤い面)。階段やポーチも同様に取得する。		タイプP1, タイプP2					
				34(階段)	面								
				35(ポーチ)	面								
		3003	普通無壁舎	(屋根)	面	側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の建築物で、3階未満のものをいう。温室は、強固な鋼材等を使用した永続性のある堅固な構造のものを表示する。始終点座標一致で屋根を取得する。階段やポーチも同様に取得する。		タイプP1, タイプP2					
				34(階段)	面								
				35(ポーチ)	面								
		3004	堅ろう無壁舎	(屋根)	面	鉄筋コンクリート等で建築された側壁のない建物及び建物類似の建築物で、地上3階以上又は3階相当以上の高さのものをいう。始終点座標一致で屋根取得する。階段やポーチも同様に取得する。		タイプP1, タイプP2					
				34(階段)	面								
				35(ポーチ)	面								
小物体	公共施設	4119	有線柱	(外周)	面	電話柱、電力柱、照明灯、防犯灯を除く有線柱を対象とする。上端と下端の外周を取得する。		タイプP2		地上高10m程度の電柱は一律直径0.3mとしてよい。短い電柱は直径0.2m程度であることもあるため現地調査の結果による径の確認が必要。下端の取得は任意とする。 換気塔はこの分類で取得する。 腕金部分は点群表現の参照で確認できることが望ましい。 灯火部とアーム部は点群表現の参照で確認できることが望ましい。 防犯灯本体は取得不要とする。 点群を利用する場合は、点群図化で結線するか、点群をそのまま利用するかのいずれかとする。			
				4132	電話柱						(外周)	面	電話線を支える柱をいい、その上端と下端の外周を取得する。
											4142	電柱(電力柱)	(外周)
	その他の小物体	4234	煙突	(外周)	面	規模が大きなものについて取得する。高さ方向に形状の変化を捉えて複数の面を取得する。		タイプP1, タイプP2					
				4235	高塔						(外周)	面	高塔は、特に高くそびえている工作物のうち、送電線の鉄塔、教会の鐘楼、展望台、独立した給水塔等を対象とする。高塔の高さ方向に形状の変化を捉えて複数の面を取得する。鉄塔のような角錐台を取得する場合は上端と下端の2面を取得する。
		4237	照明灯	(外周)	面	照明のために設置された柱の外周を取得し、最も高い位置と下端の比高差を長さとする。灯火部とアーム部は表示しない。		タイプP2					
				4238	防犯灯						(外周)	面	街路等に設置された専用柱を持つものを取得する。
		4265	送電線	(中心線)	線	送電線は、おおむね20kV以上の高圧電流を鉄塔等で支持し送電するものを対象とする。点群の利用の有無に関わらず、鉄塔間の接続を明らかにするため結線する。		なし					
				(全体)	点群								
	水部等	水部	5101	河川・水がいの線	(界線)	線	水涯線は、河川、湖池等の水涯線及び海岸線を取得する。地下部は取得しない。		なし			地下部とは喫水線以下を表す。	
					5102	細流・一条河川							(中心線)
			5104	用水路	(界線)	線	流水部の幅が0.4m以上の用水路の擁壁を取得する。下端もその外周で表現する。下端が図化不能の場合は標準的な深さで配置する。		タイプP1				
5105			湖池	(界線)	線	湖、池、沼等(人工的に貯水したものを含む)の水涯線を取得する。							
5106			海岸線	(界線)	線	満潮時における海岸の水涯線を取得する。		なし					
5111			低位水がいの線	(界線)	線	低潮位において、海面上に表れる砂泥地における海水部との境を取得する。					低潮位=干潮時とする。		
5212			護岸被覆	11(上端線)	線	浸食を防ぐために、水際を固めたもの。周縁を取得し上端と下端に分類する。		なし		○	○	下端線=水涯線とする。	
				12(下端線)	線								

三次元地理空間の取得基準(3/4)

大分類	分類	コード	項目	図形区分	データ	取得基準	図式(取得例)	三次元属性タイプ	端点一致	取得に関する補足事項
土地利用等	法面	6101	人工斜面	11(上端線)	線	人工斜面とは、盛土及び切土により人工的に作られた急斜面(道路、鉄道等の盛土部及び切土部、土堤土圍、造成地の急斜面等)をいいその周囲を取得する。斜面の頂部が道路縁の場合は、道路縁をもって頂部を兼ねさせる。		なし	○	コード7531のTINで凹凸取得することが望ましい。
				12(下端線)	線					
		6102	土堤	11(上端線)	線	土堤等とは、被覆のない堤防及び敷地等の周囲にある盛土をいい、人工斜面(コード6101)で表現できない形状のものについて対象とする。			○	
				12(下端線)	線					
		6111	コンクリート被覆	11(上端線)	線	道路河岸、海岸等の斜面を保護するための堅ろうな工作物のうち、コンクリート製のものをいう。周縁を取得し上端と下端に分類する。			○	
				12(下端線)	線					
	6112	ブロック被覆	11(上端線)	線	斜面又は側面を保護するためのブロック製の被覆をいう。周縁を取得し上端と下端に分類する。		○			
			12(下端線)	線						
	6113	石積被覆	11(上端線)	線	斜面又は側面を保護するための石積みの被覆をいう。周縁を取得し上端と下端に分類する。		○			
			12(下端線)	線						
	構囲	さく(未分類)	(上端線)	線	建物及び敷地の周辺を区画するための鉄さく等の工作物をいい、支柱の上端の中心を連結した線を取得する。樹木等で構成される生垣は対象外とする。		タイプL1			高さが鉛直方向に変化する箇所 で線を分割する。植栽に接する柵 など、必要に応じて補備測量を行 う。
					ガードレール、ガードパイプ等の防護を目的とした柵。支柱の上端の中心を取得する。さく部分と支柱のうち高い方の上端を図化する。支柱の場合はその上端の中心を連結した線とする。					
					建物及び敷地の周辺を区画するための囲壁をいう。上端の中心を連結した線を取得する。					
	植生	6301	植生界	(界線)	線	異なった植生の区分に適用する。未耕地間の植生界は原則として取得しない。		なし		
6302		耕地界	(界線)	線	耕地界とは、同一種類の耕地の境界をいい、一区画の短辺が図上概ね20m以上のものを取得する。					
地形等	等高線	7101	等高線(計曲線)	(等高線)	線	0mの主曲線及びこれを起算に5本目(5m)ごとの主曲線を計曲線として取得する。		なし		等高線をTINから自動生成する場合は目視による調整を行う。また、他の地物内に等高線は実データとして存在しないこと。
				7102	等高線(主曲線)	(等高線)	線			
		7103	等高線(補助曲線)	(等高線)	線	緩傾斜地又は複雑な地形を示す地域等で主曲線だけでは地形を適切に表現できない部分について、主曲線の1/2の間隔で取得する。				
		7104	等高線(特殊補助曲線)	(等高線)	線	主曲線の1/4の間隔の等高線で、補助曲線で適切な地形表現ができない部分について適用する。但し緩勾配地のみとする。				
		7105	凹地(計曲線)	(等高線)	線	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、0mの主曲線及びこれより起算して5本目ごとの主曲線をいう。高い方を左にみるように等値線を取得する。				
		7106	凹地(主曲線)	(等高線)	線	凹地における1mごとの等高線を取得する。				
		7107	凹地(補助曲線)	(等高線)	線	凹地における主曲線の1/2の間隔で等高線を取得する。				
		7108	凹地(特殊補助曲線)	(等高線)	線	凹地における主曲線の1/4の間隔で等高線を取得する。但し緩勾配地のみとする。				
	変形地	7201	土がけ(崩土)	11(上端線)	線	土砂の崩壊等によって自然にできたがけ状の急斜面をいう。上端線は低いほうを右に取得する。下端線は高いほうを右に取得する。		なし	○	縁線ではなく、TINによる取得が望ましい。 また傾斜を示す短線の図化は不要とする。 樹木下などの変形地は補備測量で確認することが望ましい。
				12(下端線)	線					
		7202	雨裂	11(上端線)	線	表土が雨水によって流出した裂溝の状態の変形地。土がけと同様に取得する。			○	
12(下端線)				線						
7203		急斜面	11(上端線)	線	台地又はたい土等の周辺の傾斜が急で、等高線で表現するのが困難又は景況が明らかにならない地形。土がけと同様に取得する。		○			
7211	岩がけ	11(上端線)	線	岩がけとは、岩でできた急斜面をいい、急斜面は土がけと同様に取得する。		○				
				12(下端線)	線					

三次元地理空間の取得基準(4 / 4)

大分類	分類	コード	項目	図形区分	データ	取得基準	図式(取得例)	三次元属性タイプ	端点一致	取得に関する補足事項
基準点		7301	三角点	(位置)	点	基本測量により設置された三角点の座標を取得する。ただし、盤石の亡失したもの高架部下のものについては取得対象外とする。		なし		
		7302	水準点	(位置)	点	基本測量により設置された水準点の座標を取得する。ただし、標石の亡失したものトンネル内、高架部下のものについては取得対象外とする。				
		7303	多角点等	(位置)	点	基本測量により設置された基準点のうち三角点及び水準点以外のもの座標を取得する。ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものについては取得対象外とする。				
		7304	公共基準点(三角点)	(位置)	点	公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された基準点の座標を取得する。標石の亡失したもの、高架部下のものについては取得対象外とする。				
		7305	公共基準点(水準点)	(位置)	点	公共測量による1級水準点測量及び2級水準点測量により設置された水準点の座標を取得する。ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものについては取得対象外とする。				
		7306	公共基準点(多角点等)	(位置)	点	公共測量によって設置された多角点を、特別に区別して取り扱う場合に取得する。「多角点等」に準じて用いる。				
		7307	その他の基準点	(位置)	点	工事等の遂行のために、コンクリート杭等で堅固に作られた基準点を取得する。				
		7308	電子基準点	(位置)	点	基本測量により設置された電子基準点の座標を設定する。				
		7309	公共電子基準点	(位置)	点	公共測量により設置された公共電子基準点座標を取得する。標高数値は、公共電子基準点付属標の標高とする。				
		7311	標石を有しない標高点	(位置)	点	公共測量による3級及び4級基準点(三角点及び水準点)、標定点測量(簡易水準測量を含む)により、平面位置及び標高を所定の精度で測定した点をいい、必要に応じて表示する。				
		7312	図化機測定による標高点	(位置)	点	必要に応じて表示する。				
		地形モデル		7521	ブレイクライン		線			
7531	不整三角網(TIN)				TIN	地表面を等高線、ブレイクライン等から生成する。		J-LandXMLへの変換に際し、Surface要素種別は、「ExistingGround」(現況地形)とする。		